

## 株式会社ワールド 国内小売事業 月次売上概況

会社名 株式会社ワールド  
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 鈴木 信輝  
 (コード番号:3612 東証第一部)  
 問合せ先 副社長執行役員 中林 恵一  
 (電話番号:IR室 03-6887-1300)

2022年3月期 (2021/4/1~2022/3/31)		上期							下期			通期			
		4月 Apr.	5月 May	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.	9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.	3月 Mar.	2H	Full Term
売上前年比		伸び率(%)													
国内小売売上	※1	261.8	143.9	77.6	87.8	※5 72.4	76.6	98.2							98.2
店舗売上	※2	399.1	169.8	75.9	88.8	70.7	72.8	100.5							100.5
既存店売上	※3	433.7	182.9	80.0	94.4	※5 76.2	84.1	107.5							107.5
Eコマース売上	※4	99.4	94.6	86.1	83.7	※5 79.8	96.4	89.5							89.5
店舗数		店													
月末(期末)小売店舗数	※2	2,169	2,160	2,146	2,067	※5 1,831	1,820	—						—	—
出店		19	2	2	1	4	9	37						0	37
退店		5	11	16	80	※5 240	20	372						0	372
M&A		0	0	0	0	0	0	0						0	0
既存店対象店舗数	※3	1,930	1,930	1,925	1,852	※5 1,610	1,613	—						—	—

注) 当資料は、原則として、翌月の第3営業日を目処に開示しており、速報値を含んでおります。このため、確定値が速報値と異なる場合、翌月の速報発表時に修正してお知らせします。また、通期の列においては、当期の期初から当月までの累計値を記載しております。

※1 売上数値は国内小売売上のみ限定されており、国内の卸売上や催事売上、海外売上などを含んでおりません。

※2 店舗売上及び店舗数には、直営店とVSPA(バーチャルSPA)を含んでおり、FC(フランチャイズ)や海外店を含んでおりません。

※3 既存店の定義は新規出店もしくは新規連結(グループ加入)から丸12ヶ月以上経過した店舗であり、前年同月と売場が同区画(同面積)で変動がないものとしており、対象店舗数も毎月変動いたします。

このため、改装等に伴って移設される場合や1日以上休業する場合、既存店から除外しております(ただし、緊急事態宣言に伴う臨時休業店や営業時短店は既存店の対象としております)。なお、既存店にはEコマースの売上を含んでおりません。

※4 Eコマースの売上には、当社グループのブランド各社が自社サイト及び他社サイトで計上した売上を集計しております。

※5 2021年8月速報値が次のとおり修正されました(下線部ご参照)。既存店売上前年比 76.1%→76.2%/Eコマース売上前年比 80.7%→79.8%/国内小売売上前年比 72.6%→72.4%/退店数 241→240/月末小売店舗数 1,830→1,831/既存店対象店舗数 1,609→1,610

## (当月の概況)

休日数(前年差)

当月 ±0 前年同月 Δ1

・当月は、国内小売売上が前年同月比76.6%となり、内訳は店舗売上が同72.8%、Eコマース売上が同96.4%でした。既存店売上は前年同月比84.1%となりました。休日数の前年差はございません。  
 また、コロナ感染影響がない前々年との比較では59.7%(休日数の増減は1日減)でした。前々年の消費税の増税に伴う駆け込み需要インパクトは3.6%と推定しており、実態としては8月に比べて売上趨勢が上向いてきたとみております。  
 ・当月は、初旬の気温低下も追い風にして秋物需要へのシフトが一段と進み、中旬まではベトナムロックダウンに起因した納期遅れの影響も散見されましたが、月末に向けてプロパー販売が牽引する形で盛り返しました。  
 このため、アイテム別では、上旬はカットソー、シャツ、パンツが売れ筋となり、軽羽織(カーディガン・シャツ)が高稼働しました。カットソーでは5分袖から長袖、裏毛へ移行していき、下旬にはニットやニットカーディガンの動きも見られました。  
 ・ブランド別では、これまで都市立地で集客に苦勞してきたユーズドセレクトショップ「ラグタグ」やセレクトショップ「ドレステリア」といった高感度ゾーンでの売上伸張が目立ちました。  
 ・EC販路においても秋物プロパーへのシフトをブランド横断で推進しました。日々の気温の高低に多少の影響を受けたものの、EC売上前年比は終息ブランドの影響(約13%ポイント)を除くと109.4%まで回復してきました。  
 EC売上の前々年に対する伸び率は116.8%と引き続き増勢基調を維持しており、構造改革に伴う終息影響を除いた存続ブランドでは134.9%の伸張でした。

お知らせ:2022年3月期第2四半期決算発表(Tdnet及びホームページでの開示)は、11月4日(木)の予定です。

## (参考:前期実績)

2021年3月期 (2020/4/1~2021/3/31)		上期							下期			通期				
		4月 Apr.	5月 May	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.	9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.	3月 Mar.	2H	Full Term	
売上前年比		伸び率(%)														
国内小売売上		25.4	38.5	91.7	79.6	80.7	74.0	64.4	89.6	76.0	79.1	66.8	84.9	113.0	82.9	73.7
店舗売上		15.2	27.9	84.9	72.9	72.6	68.8	56.3	85.2	71.6	73.5	60.6	78.6	112.3	77.9	67.0
既存店売上		15.5	28.2	85.9	73.9	73.1	69.1	56.8	85.6	72.2	73.8	60.2	81.8	119.1	79.1	68.1
Eコマース売上		122.6	139.2	155.9	136.9	154.8	121.4	139.3	126.2	113.0	124.6	111.5	117.0	116.3	117.8	127.2
店舗数		店														
月末(期末)小売店舗数		2,473	2,470	2,466	2,460	2,429	2,428	—	2,436	2,443	2,444	2,210	2,147	2,155	—	—
出店		19	3	2	3	2	16	45	12	12	3	3	33	44	107	152
退店		8	6	6	9	33	17	79	4	5	2	237	96	36	380	459
M&A		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
既存店対象店舗数		2,169	2,227	2,257	2,246	2,212	2,196	—	2,234	2,259	2,236	2,041	1,923	1,936	—	—